

2024年8月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年10月15日

上場会社名 小野谷機工株式会社

上場取引所 東

コード番号 209A

URL <https://www.onodani.co.jp>

代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 宇田 公郎

問合せ先責任者（役職名） 常務取締役（氏名） 高橋 義男 TEL (0778) 22-2124

定時株主総会開催予定日 2024年11月26日

配当支払開始予定日 2024年11月26日

発行情報提出予定日 2024年11月26日

決算補足説明資料作成の有無： 無

決算説明会開催の有無： 無

（百万円未満切捨て）

1. 2024年8月期の連結業績（2023年9月1日～2024年8月31日）

（1）連結経営成績

（%表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年8月期	7,018	△1.0	304	8.5	389	20.0	278	3.8
2023年8月期	7,092	11.1	280	4.9	324	2.3	268	37.6

（注）包括利益 2024年8月期 290百万円（△2.8%） 2023年8月期 299百万円（87.8%）

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年8月期	76.01	-	6.1	4.2	4.3
2023年8月期	73.22	-	6.3	3.6	4.0

（参考）持分法投資損益 2024年8月期 -百万円（-%） 2023年8月期 -百万円（-%）

（注）1. 当社は、2024年4月16日付で普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っております。そのため、当該株式分割が前連結会計年度の期首に行われたと仮定して、1株当たり当期純利益を算定しております。

2. 潜在株式が存在しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益については記載していません。

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年8月期	9,551	4,682	48.9	1,276.14
2023年8月期	9,057	4,402	48.5	1,200.24

（参考）自己資本 2024年8月期 4,672百万円 2023年8月期 4,394百万円

（注）1. 当社は、2024年4月16日付で普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っております。そのため、当該株式分割が前連結会計年度の期首に行われたと仮定して、1株当たり純資産を算定しております。

（3）連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年8月期	550	△392	40	654
2023年8月期	424	△42	△404	455

2. 配当の状況

	年間配当金			配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当率 (連結)
	中間	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2023年8月期	-	300.00	300.00	10	4.1	0.3
2024年8月期	-	9.00	9.00	32	11.8	0.7
2025年8月期 (予想)	-	-	-	-	-	-

（注）1. 当社は、2024年4月16日付で普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っており、2023年8月期については、当該株式分割前の配当金の額を記載しております。なお、株式分割を考慮した場合の2023年8月期の配当金は3円となります。2024年8月期については、株式分割後の数値を記載しております。

2. 2025年8月期の配当金額は未定であります。

3. 2025年8月期の連結業績予想（2024年9月1日～2025年8月31日）

（％表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	7,203	2.6	295	△3.1	325	△16.4	267	△4.0	72.99

※ 注記事項

（1）期中における連結範囲の重要な変更：無

（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

（3）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年8月期	7,302,000株	2023年8月期	7,302,000株
② 期末自己株式数	2024年8月期	3,640,400株	2023年8月期	3,640,400株
③ 期中平均株式数	2024年8月期	3,661,600株	2023年8月期	3,661,600株

（注）当社は、2024年4月16日付で普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して「期末発行済株式数（自己株式を含む）」、「期末自己株式数」及び「期中平均株式数」を算定しております。

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる場合があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項については、添付資料「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	2
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(セグメント情報)	11
(1株当たり情報)	12
(重要な後発事象)	12

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、経済社会活動の正常化が進み、国内景気は個人消費・インバウンド需要の回復を背景に底堅さが見られるものの、取り巻く環境は、エネルギー及び原材料価格や人件費の高騰、さらに急激な為替の変動等により、依然として、先行き不透明な状況にあり、主要取引先である自動車タイヤ販売業界においては、人手不足、物流の2024年問題、タイヤサイズの大径化への対応等への課題は急速に拡大し、タイヤサービス機器への安全性・作業負担軽減・自動化等のニーズは一層高まってきております。

当社グループは、ハイブリッド型（課題解決＋価値創造）の事業活動に基づき、変化し続けるお客様ニーズに応え、持続的な成長の実現に取り組みました。

この結果、当連結会計年度の売上高は7,018,354千円（前年同期比1.0%減）、営業利益は304,474千円（同8.5%増）となり、経常利益は389,279千円（同20.0%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は278,329千円（同3.8%増）となりました。

セグメントごとの業績は、次のとおりであります。

① タイヤサービス機器事業

原材料価格高騰や人件費上昇が収益を押し下げる要因となったものの、販売先の人手不足から作業負担軽減に寄与する高機能製品が伸長し、売上高4,341,734千円（前年同期比2.5%増）、営業利益158,777千円（同23.2%増）となりました。

② タイヤ製造販売事業

タイヤ小売業務では価格改定による駆け込み需要後の反動に加え、暖冬の影響が大きく、またリトレッド業務でも主原料であるゴム価格が急激な上昇を続けるなど厳しい環境下において徹底したコスト見直しを実施し、減収分のカバーに努めました。この結果、売上高2,676,620千円（前年同期比6.2%減）、営業利益は145,697千円（同4.0%減）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

当連結会計年度末における資産合計は9,551,888千円となり、前連結会計年度末に比べ494,478千円増加いたしました。流動資産は3,588,202千円となり、前連結会計年度末と比べ245,672千円増加いたしました。これは主に、現金及び預金が212,986千円増加したことによるものであります。固定資産は5,963,686千円となり、前連結会計年度末と比べ248,805千円増加いたしました。これは主に、タイヤ製造販売事業における2025年2月の店舗新築移転に向けた設備投資により、建設仮勘定が178,700千円増加したことによるものであります。

(負債)

当連結会計年度末における負債合計は4,869,229千円となり、前連結会計年度末に比べ214,483千円増加いたしました。流動負債は2,889,499千円となり、前連結会計年度末と比べ257,714千円増加いたしました。これは主に、期日短縮化の取り組みにより支払手形及び買掛金が103,385千円減少したものの、店舗建設に伴う借入により短期借入金が増加したことによるものであります。固定負債は1,979,730千円となり、前連結会計年度末と比べ43,231千円減少いたしました。これは主に長期借入金・社債の返済が進み、長期借入金が53,610千円、社債が20,000千円減少したことによるものであります。

(純資産)

当連結会計年度末における純資産合計は4,682,658千円となり、前連結会計年度末に比べ279,995千円増加いたしました。これは主に利益剰余金が増加したことによるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」といいます。）の残高は654,161千円（前期末比198,985千円増）となりました。各キャッシュ・フローの状況と主な要因は以下のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果獲得した資金は550,631千円となりました。これは主に税金等調整前当期純利益361,162千円、減価償却費327,832千円、仕入債務の減少103,385千円等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は392,631千円となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出405,196千円等によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果獲得した資金は40,985千円となりました。これは主に長期借入れによる収入870,000千円、長

期借入金の返済による支出818,880千円等によるものです。

（4）今後の見通し

2025年8月期も取引先を取り巻く環境に変化は見られず、タイヤサービス機器事業では人手不足に伴う作業負担軽減の高付加価値製品の伸長が見込まれ、タイヤ製造販売事業では、前年度の買い控え一巡後の需要回復に合わせ、店舗改装による新たな顧客獲得により増収を見込みます。一方、営業利益では、原材料の高止まりによる製造原価の上昇に加え、持続的な成長に向けたインフラ整備（自動化機械やシステムへの投資）や人的資本経営の推進などの積極的な投資を計画どおり実行予定にあり、減益を見込むものです。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、日本基準により連結財務諸表を作成しております。将来の国際会計基準（I F R S）適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年8月31日)	当連結会計年度 (2024年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	530,298	743,285
受取手形、売掛金及び契約資産	856,140	883,446
電子記録債権	381,957	333,718
商品及び製品	607,200	646,648
仕掛品	375,000	342,139
原材料及び貯蔵品	516,659	578,404
その他	75,272	60,561
流動資産合計	3,342,529	3,588,202
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,493,499	1,577,408
機械装置及び運搬具（純額）	479,349	482,086
工具、器具及び備品（純額）	39,306	23,084
土地	3,331,728	3,326,728
建設仮勘定	46,334	225,035
その他（純額）	895	2,062
有形固定資産合計	5,391,114	5,636,405
無形固定資産		
のれん	13,849	12,118
その他	15,068	21,787
無形固定資産合計	28,918	33,906
投資その他の資産		
投資有価証券	108,649	110,926
保険積立金	77,859	83,986
繰延税金資産	71,049	70,633
その他	37,289	27,827
投資その他の資産合計	294,847	293,374
固定資産合計	5,714,880	5,963,686
資産合計	9,057,409	9,551,888

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年8月31日)	当連結会計年度 (2024年8月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,045,803	942,418
短期借入金	230,000	430,000
1年内返済予定の長期借入金	729,810	834,540
1年内償還予定の社債	20,000	20,000
未払費用	138,006	148,131
未払法人税等	38,540	45,496
未払消費税等	50,134	45,563
賞与引当金	71,995	70,178
リース債務	158,064	140,088
その他	149,429	213,083
流動負債合計	2,631,785	2,889,499
固定負債		
長期借入金	1,241,925	1,188,315
社債	70,000	50,000
退職給付に係る負債	308,925	312,295
役員退職慰労引当金	103,480	115,394
リース債務	282,248	292,010
その他	16,382	21,714
固定負債合計	2,022,961	1,979,730
負債合計	4,654,746	4,869,229
純資産の部		
株主資本		
資本金	68,000	68,000
資本剰余金	52,000	52,000
利益剰余金	4,746,290	5,013,635
自己株式	△492,202	△492,202
株主資本合計	4,374,088	4,641,432
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	20,720	31,280
その他の包括利益累計額合計	20,720	31,280
非支配株主持分	7,853	9,945
純資産合計	4,402,662	4,682,658
負債純資産合計	9,057,409	9,551,888

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年9月1日 至 2023年8月31日)	当連結会計年度 (自 2023年9月1日 至 2024年8月31日)
売上高	7,092,419	7,018,354
売上原価	4,810,623	4,718,103
売上総利益	2,281,796	2,300,251
販売費及び一般管理費	2,001,113	1,995,776
営業利益	280,683	304,474
営業外収益		
受取利息	6	14
受取配当金	3,208	3,514
スクラップ売却益	11,738	16,630
補助金収入	23,129	75,006
その他	22,935	9,439
営業外収益合計	61,017	104,604
営業外費用		
支払利息	17,168	19,796
為替差損	73	-
その他	1	2
営業外費用合計	17,242	19,799
経常利益	324,458	389,279
特別利益		
固定資産売却益	12,190	1,457
投資有価証券売却益	-	13,324
特別利益合計	12,190	14,781
特別損失		
固定資産除却損	-	1,519
減損損失	3,200	-
固定資産圧縮損	428	40,000
投資有価証券売却損	-	1,379
特別損失合計	3,628	42,899
税金等調整前当期純利益	333,020	361,162
法人税、住民税及び事業税	92,340	85,839
法人税等調整額	△34,725	△5,097
法人税等合計	57,614	80,741
当期純利益	275,405	280,420
非支配株主に帰属する当期純利益	7,305	2,091
親会社株主に帰属する当期純利益	268,099	278,329

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年9月1日 至 2023年8月31日)	当連結会計年度 (自 2023年9月1日 至 2024年8月31日)
当期純利益	275,405	280,420
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	23,823	10,559
その他の包括利益合計	23,823	10,559
包括利益	299,228	290,980
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	291,923	288,888
非支配株主に係る包括利益	7,305	2,091

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2022年9月1日 至 2023年8月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	68,000	52,000	4,485,514	△492,202	4,113,311
当期変動額					
剰余金の配当			△7,323		△7,323
親会社株主に帰属する当期純利益			268,099		268,099
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	260,776	—	260,776
当期末残高	68,000	52,000	4,746,290	△492,202	4,374,088

	その他の包括利益累計額		非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	その他の包括利 益累計額合計		
当期首残高	△3,102	△3,102	548	4,110,757
当期変動額				
剰余金の配当				△7,323
親会社株主に帰属する当期純利益				268,099
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	23,823	23,823	7,305	31,129
当期変動額合計	23,823	23,823	7,305	291,905
当期末残高	20,720	20,720	7,853	4,402,662

当連結会計年度 (自 2023年9月1日 至 2024年8月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	68,000	52,000	4,746,290	△492,202	4,374,088
当期変動額					
剰余金の配当			△10,984		△10,984
親会社株主に帰属する当期純利益			278,329		278,329
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)					
当期変動額合計	—	—	267,344	—	267,344
当期末残高	68,000	52,000	5,013,635	△492,202	4,641,432

	その他の包括利益累計額		非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	その他の包括利 益累計額合計		
当期首残高	20,720	20,720	7,853	4,402,662
当期変動額				
剰余金の配当				△10,984
親会社株主に帰属する当期純利益				278,329
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	10,559	10,559	2,091	12,651
当期変動額合計	10,559	10,559	2,091	279,995
当期末残高	31,280	31,280	9,945	4,682,658

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年9月1日 至 2023年8月31日)	当連結会計年度 (自 2023年9月1日 至 2024年8月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	333,020	361,162
減価償却費	293,252	327,832
減損損失	3,200	-
のれん償却額	1,731	1,731
賞与引当金の増減額(△は減少)	1,899	△1,817
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△13,039	3,369
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	8,928	11,914
受取利息及び受取配当金	△3,214	△3,528
支払利息	17,168	19,796
固定資産圧縮損	428	40,000
固定資産除却損	-	1,519
固定資産売却損益(△は益)	△12,190	△1,457
投資有価証券売却損益(△は益)	-	△11,944
売上債権の増減額(△は増加)	△29,573	20,933
棚卸資産の増減額(△は増加)	△69,747	△68,659
仕入債務の増減額(△は減少)	88,524	△103,385
未払費用の増減額(△は減少)	△181,870	10,124
その他	64,751	38,191
小計	503,267	645,782
利息及び配当金の受取額	3,214	3,528
利息の支払額	△17,168	△19,796
法人税等の支払額	△64,889	△78,883
営業活動によるキャッシュ・フロー	424,424	550,631
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△38,400	△50,401
定期預金の払戻による収入	20,400	36,400
投資有価証券の売却による収入	-	25,740
有形固定資産の取得による支出	△54,879	△405,196
有形固定資産の売却による収入	32,809	6,457
無形固定資産の取得による支出	△2,898	△5,631
その他	△0	-
投資活動によるキャッシュ・フロー	△42,968	△392,631
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△50,000	200,000
長期借入れによる収入	610,000	870,000
長期借入金の返済による支出	△903,016	△818,880
社債の発行による収入	100,000	-
社債の償還による支出	△10,000	△20,000
リース債務の返済による支出	△144,449	△179,149
配当金の支払額	△7,323	△10,984
財務活動によるキャッシュ・フロー	△404,788	40,985
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△23,332	198,985
現金及び現金同等物の期首残高	478,509	455,176
現金及び現金同等物の期末残高	455,176	654,161

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び経営成績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、製品・サービス別にタイヤサービス機器、タイヤ製造販売の2つの製品・サービス別に事業活動を展開しており、各事業単位で包括的な戦略を立案し、事業展開しております。

したがって、当社グループは、「タイヤサービス機器事業」及び「タイヤ製造販売事業」の2つを報告セグメントとしております。

「タイヤサービス機器事業」はタイヤサービス機器、環境機器の開発・製造・販売の業務を日本国内で一貫して行っており、「タイヤ製造販売事業」はリトレッドタイヤの製造・販売、廃タイヤのリサイクル、タイヤの小売を業務として行っております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表作成のために採用している会計処理の方法と概ね同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度 (自 2022年9月1日 至 2023年8月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額	連結財務諸表 計上額 (注)
	タイヤサービス 機器	タイヤ製造販売	計		
売上高					
外部顧客への売上高	4,237,437	2,854,982	7,092,419	—	7,092,419
セグメント間の内部売上高 又は振替高	47,327	21,036	68,363	△68,363	—
計	4,284,764	2,876,018	7,160,783	△68,363	7,092,419
セグメント利益	128,898	151,784	280,683	—	280,683
セグメント資産	5,773,292	3,284,117	9,057,409	—	9,057,409
その他の項目					
減価償却費	185,220	108,031	293,252	—	293,252
のれんの償却額	—	1,731	1,731	—	1,731
有形固定資産及び無形固定 資産の増加額	140,292	62,666	202,958	—	202,958

(注) セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当連結会計年度 (自 2023年9月1日 至 2024年8月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額	連結財務諸表 計上額 (注)
	タイヤサービス 機器	タイヤ製造販売	計		
売上高					
外部顧客への売上高	4,341,734	2,676,620	7,018,354	—	7,018,354
セグメント間の内部売上高 又は振替高	45,660	28,980	74,641	△74,641	—
計	4,387,395	2,705,600	7,092,995	△74,641	7,018,354
セグメント利益	158,777	145,697	304,474	—	304,474
セグメント資産	6,056,037	3,495,851	9,551,888	—	9,551,888
その他の項目					
減価償却費	222,178	105,653	327,832	—	327,832
のれんの償却額	—	1,731	1,731	—	1,731
有形固定資産及び無形固定 資産の増加額	324,256	29,766	354,022	—	354,022

(注) セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2022年9月1日 至 2023年8月31日)	当連結会計年度 (自 2023年9月1日 至 2024年8月31日)
1株当たり純資産額	1,200.24円	1,276.14円
1株当たり当期純利益	73.22円	76.01円

- (注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。
2. 2024年4月16日付で普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っております。そのため、当該株式分割が前連結会計年度の期首に行われたと仮定して、1株当たり純資産額及び1株当たり当期純利益を算定しております。
3. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2022年9月1日 至 2023年8月31日)	当連結会計年度 (自 2023年9月1日 至 2024年8月31日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	268,099	278,329
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	268,099	278,329
普通株式の期中平均株式数(株)	3,661,600	3,661,600

(重要な後発事象)
該当事項はありません。